

クロマチンリモデリング因子CHD8による 細胞増殖・分化制御と自閉症発症への関与

講演者：金沢大学・医薬保健研究域医学系
組織細胞学

教授 西山 正章 先生

日時：平成30年2月23日(金) 17:00～18:00

場所：金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室

近年の大規模なゲノム解析により、自閉症に関わる最も変異率が高い遺伝子としてCHD8が発見されました。西山先生らは、CHD8遺伝子変異マウスの作製解析により、CHD8遺伝子変異が神経発生の制御因子であるRESTを異常に活性化し、神経の発生遅延を起こすことを明らかにしました(Nature,2016)。

西山先生は、九州大学 中山敬一先生の研究室から、新しく金沢大学医学研究科に赴任されましたので、この機会にセミナーをお願いしました。皆様奮ってご参加下さい。



連絡先：大島(がん進展制御研究所・
腫瘍遺伝学研究分野 内線6760)